

東京 B 地区会 開催



平成31年2月22日、TJKプラザにおいて、JISA東京B地区会(代表幹事：谷上俊二／TDCソフト(株)代表取締役社長)が開催され、40名が参加した。

谷上代表幹事の開会の挨拶の後議事に入り、まず経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 ソフトウェア担当 奥山裕大氏から、デジタルトランスフォーメーションの実現に向けて、情報サービス産業が置かれている現状、課題とその対応策などの説明があった。

次に JISA 小脇一朗副会長・専務理事から、JISA 事業の重点や情報サービス業の最近の業況などの説明、生産性・収益力向上委員会がまとめた「収益改革 10 箇条」の紹介があった。

最後に、2019・2020 年度の東京 B 地区会が推薦する理事候補者について、「選出については代表幹事に一任願いたい。」と諮られ、異議なく了承された。

休憩を挟んで、近畿大学 経営学部 経営学科 柄大輔准教授による講演「『大学との協働あれこれ』～モノづくりを行わない文系学部での産学連携～」が行われ、慶応、早稲田に次いで企業との協働が3番目に多い同校が取り組んでいる共同開発について、多岐に渡るプロジェクトを具体的に紹介した。



(赤尾)